

植 調 協 会 だ よ り

◎ 会計監査について

昭和63年5月16日(月), 昭和62年度事業の実施状況・収支決算につき監査を受けた。

◎ 第55回役員会開催す

昭和63年5月24日(火), 植調会館3階会議室において開催され, 次の議案につき審議可決された。

1. 役員人事の件
2. 昭和62年度事業報告及び決算報告承認の件
3. 昭和62年度剰余金処分(案)承認の件
4. 昭和63年度事業計画及び予算(案)承認の件
5. 試験圃場購入並びに研究所整備に関する報告の件

1. 役員人事の件

このたび, 理事としてご尽力をいただいた石倉秀次氏, また監事としてご尽力をいただいた難波梶良氏がそれぞれ退任された。長い間大変ご苦労様でした。

次の両氏が新たに理事・監事に選任された。
 新任理事 栗田年代(日本植物防疫協会理事長)
 新任理事 田瀬幸男(北興化学工業株式会社

取締役開発部長)

2. 昭和62年度事業報告及び決算報告承認の件

1) 昭和62年度事業報告について

(1) 一般事業に関する事項

- ① 第53回役員会(昭和62年5月21日開催)
第54回役員会(昭和62年12月23日開催)
- ② 監査(昭和62年5月6日実施)
- ③ 評議員会(昭和62年9月22日開催)

(2) 受託・委託試験研究事業に関する事項

ア 重点研究課題

- ① 水田一発処理剤の開発利用に関する研究(継続)
- ② 除草剤少量散布法に関する研究(継続)
- ③ 水田難防除雑草に関する研究(継続)
- ④ 水田除草剤モデル圃場試験の実施(継続)
- ⑤ 機械散布技術の確立に関する研究(継続)
- ⑥ 水稻倒伏軽減剤の開発に関する研究(継続)
- ⑦ 畑地用細粒剤の開発に関する研究(継続)
- ⑧ 生育抑制剤の開発に関する研究(継続)

イ 受託試験

除草剤土壌影響調査技術確立に関する研究
(初年目)

ウ 受託・委託試験

- ① 除草剤及び生育調節剤の薬効・薬害試験
昭和61年度冬作関係……76薬剤, 計475点
昭和62年度夏作関係……607薬剤, 計3,837点
- ② 除草剤及び生育調節剤の試験結果
 - (a) 昭和61年度冬作関係……76薬剤のうち,
「実」15薬剤, 「実・継」26薬剤, 「継」35薬剤
 - (b) 昭和62年度夏作関係……607薬剤のうち,
「実」64薬剤, 「実・継」262薬剤, 「継」276薬剤, 「継・？」5薬剤
 - (c) 昭和62年度普及適用性試験……1,699件
 - (d) 昭和62年度農薬作物残留分析試験……67件
 - (e) 昭和62年度土壌残留分析試験……15件
- 2) 昭和62年度収支決算報告について

(1) 公益事業会計

収 入	65,409,096 円
支 出	61,243,579
収支差額	4,165,517

(2) 公益委託試験会計

収 入	1,396,048,040 円
支 出	1,300,295,331

収支差額	95,752,709 円
(3) 収益事業会計	
収 入	16,488,122 円
支 出	15,261,780
収支差額	1,226,342
(4) 公益特別試験会計	
除草剤土壌影響調査技術確立委託費（国庫委託費）	

収 入	4,021,104 円
支 出	4,021,104

3. 昭和62年度剰余金処分承認の件

- (1) 公益事業会計剰余金 4,165,517 円
うち、3,700,000 円を協会準備金へ繰入れ、465,517 円を次期繰越剰余金とする。
- (2) 公益委託試験会計剰余金 95,752,709 円
- (3) 収益事業会計剰余金 1,226,342 円
(2)・(3)については、次期繰越剰余金とする。

4. 昭和63年度事業計画及び予算承認の件

1) 昭和63年度事業計画について

〔事務局〕

- (1) 植物調節剤の開発利用に関する調査研究
 - ① 水田一発処理剤の開発に関する研究
 - ② 少量散布法に関する研究
 - ③ 水田難防除雑草に関する研究
 - ④ 水田除草剤の機械散布技術の確立に関する研究
 - ⑤ 水田除草剤モデル圃場試験の実施
 - ⑥ 水稻倒伏軽減剤モデル圃場試験の実施
 - ⑦ 水稻倒伏軽減剤の開発に関する研究
 - ⑧ 水稻の登熟向上に関する研究
 - ⑨ 畑地用細粒剤の開発に関する研究
 - ⑩ 低コスト茎葉処理剤の開発に関する研究
（新規）
 - ⑪ 生育抑制剤の利用開発に関する研究

⑫ 除草剤の永年使用による土壌、作物、微生物に及ぼす影響に関する調査研究

⑬ 市況調査研究

- (2) 植物調節剤薬効薬害試験の受託・委託
試験成績検討会の開催、成績書の印刷、研究成果の研究・普及行政部局に対する説明及び研究会・講習会等の開催

〔研究所〕

植物調節剤の開発利用調査研究・試験の受託、及び研修生の受け入れ

〔支部〕

各地域内の普及適用性試験（展示圃）の委託調整及び取りまとめ

2) 昭和63年度予算について

(1) 公益事業会計

収 入	34,290 千円
支 出	34,290

(2) 公益委託試験会計

収 入	1,402,150 千円
支 出	1,402,150

(3) 収益事業会計

収 入	16,350 千円
支 出	16,350

(4) 公益特別試験会計

除草剤土壌影響調査技術確立委託費（国庫委託費）

収 入	3,749 千円
支 出	3,749

5. 試験圃場購入並びに研究所整備に関する報告の件

- (1) 研究所の試験圃場として、畑 915 m² を 8,318 千円で購入した。
- (2) 北海道試験地の設立について
前年度承認された圃場を買取り、併せて研究室の整備を行った。研究所付置として

昭和63年度から試験を実施する。

所在地：夕張郡長沼町東1線北15番地

畑 20,186 m²を 18,773 千円で購入し、現在
水田 50 a，畑 110 a が造成された。また研
究室 7,000 千円のほかプレハブ格納庫が整備
された。

6. そ の 他

U S 式湛水直播栽培のアメリカの現状と、
それをもとにした試験を研究所で実施してお
り、これが試験設計及び進行状況が紹介され
た。

◎ 人 事 異 動

昭和63年 5月 1日付

任 長野第一試験地 嘱託 神谷十郎

昭和63年 5月 10日付

任 研究所北海道試験地 嘱託 城戸幸雄

昭和63年 5月 25日付

任 佐賀試験地 嘱託 城島 昇

◎ 会議開催日程のお知らせ

・昭和62年度秋冬作野菜・花き関係除草剤・生
育調節剤試験成績検討会

日時：昭和63年 7月 7～8日 10時

場所：香川県総合会館会議室（高松市番町
1-10-37）

・昭和62年度秋冬作芝関係除草剤・生育調節剤
試験成績検討会

日時：昭和63年 7月 12～13日 13時

場所：小倉ホテル会議室（北九州市小倉北
区船場町 3-10）

・昭和63年度農薬残留分析委員会日程表

開催月日	委員会名	会場
昭和63年 5月17日(火)	第1回 作物	日植防会議室
5月19日(木)	第1回 土壌	日植調会議室
6月21日(火)	第2回 作物	日植調会議室
7月26日(火)	第3回 作物	日植防会議室
9月20日(火)	第4回 作物	日植調会議室
9月16日(金)	第2回 土壌	

開催月日	委員会費	会場
昭和63年11月15日(火)	第5回 作物	日植防会議室
12月20日(火)	第6回 作物 第3回 土壌	日植調会議室
昭和64年 1月17日(火)	第7回 作物	日植防会議室
2月21日(火)	第8回 作物	日植調会議室
3月14日(火) 17日(金)	第9回 作物 第4回 土壌	日植防会議室

財団法人 日本植物調節剤研究協会
東京都台東区台東1丁目26番6号
電話 東京(03)832-4188(代)

昭和63年 6月発行

植調第22巻第3号

定価400円（送料170円）

編集人 日本植物調節剤研究協会 会長 吉沢 長人
発行人 植調編集印刷事務所 広田 伸七

東京都台東区台東1-26-6 全国農村教育協会
発行所 植調編集印刷事務所
電話 東京(03)833-1821番(代)